

いつも当社をご愛顧いただき、
良くして下さる皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。
当社は、来月から第 10 期を迎えます。



始めは、インバスケットそのものの研究から始まりました。昇格試験で活用されることの多いインバスケットですが、なにを、どのように、評価されているのかは、謎が多くありました。研究を続けた結果、「結果」ではなく、「プロセス」を評価していることがわかりました。

評価ツールとしての地位を持っていたインバスケットを、**教育用ツールとして再起**させたのが、当社代表の鳥原でした。プロセスの大切さを知ってもらうため、「究極の判断力を鍛える **インバスケット思考**」を執筆しました。

今では総勢 54 名のスタッフでお客様のステップアップをサポートしています。これから先も皆さまのよき相談人として、パートナーとして、スタッフ一同精進してまいります。今後とも変わらぬご愛顧のほど、何卒お願い申し上げます。

【編集後記】今号は、“視点を変える”をテーマに書きました。視点とは不思議なもので、少し意識するだけで大きく影響をもたらします。例えば、担当者視点・管理者視点・経営者視点でも捉え方は異なります。どの視点を必要とするのかは、そのときどきによって変わりますが、いざというときに切り替えられるよう、視点はいくつか持っておきたいですね。

INBASKET NEWS

トレンド情報 | 未来の予想 | 2018年10月1日



なるほど！「公開型研修」にはそんな効果があったのか

皆さんはご自身の判断に自信がありますか？あるいは、強み／弱みはどこにあるかご存知でしょうか？実は、ご自身でそれを見つけるのは意外と難しい。

しかし、当社の公開セミナーでのアンケートの中に、こんな声を見つけました。「以前にもインバスケットをやっていますが、今回のように、社外の様々な職種の方々とインバスケットをやってみると、大変新鮮でした」と。

つまり、社内だけの意見交換よりも、社外の人と接することで新たな視野や選択肢の幅を広げられるのです。

例えば「判断力を向上させる」という研修をしなければならぬと言う場合、もちろん“社内研修”も効果的ですが、時には“公開型研修”にすることで、参加者に新たな発見を与えると言った思わぬ効果があるかもしれません。

発行元：株式会社インバスケット研究所
インバスケット研究所

カスタマーサポートグループ

ご感想などお聞かせください！

メール：houjin@inbasket.co.jp

データ版はこちらから



— 経営者視点を持つことで、社内評価がグッと上がる？！ —

「自分なんて管理職になれたらいい方だ」と思っている方も多くおられますが、管理者はあくまで通過点です。経営者になるつもりがなくても、経営視点は持つておくべきです。なぜなら上層部から降りてくる指示には**全て意味がある**からです。その意味や意図を正しく理解し、実行に移すには、管理者層の理解が必要不可欠です。

今後の開催予定は未定となっております。ぜひ、ご参加くださいませ。



「概要」

2018年10月11日(木)

10:00~17:00

@インバスケ研修センター
(東京)

まならぼとは、
セミナーで得た気づきの効果を継続させるための
勉強会です！おひとり様3,500円でご参加いただけます！
10月27日(土) 14:00~17:00

詳細はこちら



今月のテーマは、“創造力”です。
創造力は、従来の枠組みを破る考え方や、様々な情報を組み合わせた
対策・アイデアなどを出す能力を指します。

苦手意識のある方はぜひ、ご参加ください。
過去参加者の声 ☞ 「代替案はないか？」と考える癖を付けたい

右の絵をご存じでしょうか？この図は、当社のインバスケ研修でよく
使用される図です。これは「**なぜ優先順位設定をする必要があるのか**」
を考えてもらうためにあります。

蛇口から流れる水（仕事・タスク）を
コップ（限られた時間）で
受け止め、成果を出し続けるには、
どんな仕事があるのかという全体感は
少なくとも知っておくことが重要です。



＼新コンテンツが続々登場！／

本日10月1日より“女性リーダー向け”のインバスケ問題集が販売開始
になりました。**女性の、女性による、女性のための、問題集**です。
教材はあくまで道具（ツール）です。使い方を間違えると、人を傷つけるこ
ともあります。まずは、10月3日に開催される「インバスケ展示会2018」
にて体験いただくことができます。

さらに！今年に入り続く地震や台風などの災害時にも判断力が問われます。
特に地震が起きた際にも**事業を継続**することが求められています。避難訓練
と同様に、判断力のトレーニングも行い、有事に備えましょう。

「インバスケ展示会2018」概要

日程：2018年10月2日(火)・3日(水)

会場：東京(タイム24ビル)18階

費用：無料 ※出入り自由

詳細はこちら

